

一関市議会 総務常任委員会 記録

会議年月日	令和7年5月9日（金）			
会議時間	開会	午後1時59分	閉会	午後2時30分
場 所	第2委員会室			
出席委員	委員長 沼倉 憲二		副委員長 佐藤 幸淑	
	委員 千葉 栄生	委員 佐々木 久助	委員 岩渕 典仁	委員 千葉 幸男
遅刻	遅刻 なし			
早退	早退 なし			
欠席委員	欠席 小岩 寿一 委員		武田 ユキ子 委員	
事務局職員	菊池主任主事			
紹介議員	なし			
出席説明員	小野寺まちづくり推進部長 ほか2名 阿部建設部長 ほか4名			
参考人	なし			
本日の会議に付した事件	所管事務調査 ・中里市民センター修正設計について その他 ・行政視察先への質問事項について			
議事の経過	別紙のとおり			

# 総務常任委員会記録

令和7年5月9日

(開会 午後1時59分)

委員長 : ただいまの出席委員は6名です。

定足数に達しておりますので、これより本日の委員会を開会します。

小岩寿一委員、武田ユキ子委員から欠席の旨、届出がありました。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので、御了承願います。

本日の案件は、御案内のとおりであります。

本日の委員会には、説明員として、まちづくり推進部長、建設部長の出席を求めました。

これより所管事務調査を行います。

初めに中里市民センター修正設計についてを議題といたします。

当局より説明を求めます。

小野寺まちづくり推進部長。

まちづくり推進部長 : 本日はお忙しいところ、中里市民センターの建設工事について説明のお時間をいただきまして、ありがとうございます。

中里市民センターの修正設計につきましては、前回の総務常任委員会、3月28日になりますが、このときには当初設計からの変更点などを説明させていただきました。

このたび、平面図がほぼ固まりましたことから、その内容とイメージパースについても、説明させていただきます。

なお、明日5月10日になりますが、中里まちづくり協議会の総会がございまして、その場でも同様の内容を説明するというような予定であります。

それでは、詳細について建設部長から説明をさせていただきます。

委員長 : 阿部建設部長。

建設部長 : 私のほうから中里市民センターの修正設計についてということで現時点の案について、説明させていただきます。

資料1枚目に修正設計を実施した経過についてでございますが、これは前回と説明が重複しますけれども、説明させていただきます。

まず、修正設計が必要となった原因ですが、当初設計において、仕様書の条件、耐震性を満たしていない部分があったため、当初設計を担当した設計者が修補を実施して、その修補の設計結果に基づいて工事を再開したのですが、施工困難な箇所が複数あって、このままでは工事継続が困難であるということが、工事管理者、それと施工者より報告がなされたことから、今回修正設計を実施しているものです。

その問題点を解決するための方策として、まず施工済みである基礎ぐいを活用することを前提として、構造の特に壁とか柱の配置を再度検討しておりました。

当初設計にあったホールの吹き抜けであったり、ベランダを廃止することによって建物全体の重量を軽くして所定の耐震性を確保し、かつ施工困難箇所についても解消することができる見込みですという報告をしておりました。

今回、具体的にどのような配置になったのかについて説明させていただきます。

3の当初設計からの修正点等というところで、丸ポツの一番上段、まず資料1、1階の平面配置図で説明させていただきます。

構造について再検討しております。

この平面図の赤丸が既に施工してある基礎ぐいになります。

この基礎ぐいのできるだけ構造の柱を一致させるように配置、構造を再検討しております。

ただ、全てが一致するわけではないので、結果的には基礎ぐいの追加施工が必要となると思います。

具体的には建物の角角、この柱、四角いグレーの部分のところに基礎ぐいを追加施工する必要が出てくるかと思えます。

既に施工済みのくいについては、全て無駄になるようなことにはなっておりません。

丸ポツ2つ目、入り口についても修正しております。

当初の入り口については南側、ここの平面図でいうと薄く階段がある下側、この辺りが入り口だったのですが、修正設計で見直しをすることによって、入り口を正面、旧国道4号側に変更しております。

そこに大きなひさしを設置して、車椅子の駐車場から、できるだけ短い距離で建物の中に入れるように動線が改良されております。

前回の設計であると、この下の部分、少し長い距離を歩いて入り口に行かなければならなかったのですが、その点については大分動線が改善されたというように考えております。

丸ポツの3つ目、建て替え建物と既存建物の廊下を一直線に結ぶ渡り廊下としております。

前回の設計だと元の建物と新しい建物と少しずれていて、廊下が途中から折れるような形になっておりました。

今回は、それをできるだけ一直線になるように配置しております。

このことによって死角がなくなって、管理上も有利ですし、安全性、防犯性も向上している、例えば、小さなお子さんや、お年寄りが利用されることがあるかと思うのですが、何かあったとしても遠くからの見通しがいいので、すぐに分かるということで、この辺も改善されていると思っております。

丸ポツの4点目、2階のほうの資料2平面配置図になりますが、これも2階に会議室を配置していたのですが、それについて1階のほうに配置換えをしております。

資料1の会議室AとBという部分が前回は2階に配置されていたのですが、それを全部1階に配置するような形に変更しております。

それと1階の多目的ホールについてステージ、前回の設計だと固定式だったのですが、それを昇降式、フラットにもなるように昇降式のステージを採用しております。

そのことによって会議室としても使用できるような形にしております。

丸ポツの6つ目、2階には備蓄倉庫、それと屋上テラスを配置しております。

屋上テラスは、屋外の階段からアクセスできるような設計としております。

これなのですけれども、中里市民センターは水災害時の避難所には設定されておられません。

地震のときの避難所にはなっているのですが、ただ、万が一逃げ遅れの方がおられたときに、ここに緊急避難的に逃げてこられるように配慮して屋上テラスを設置しております。

ちなみに、ここの浸水想定区域図でいうと3メートルから5メートルの浸水深になるのですが、前回の設計の2階のフロアだと3メートルより低かったので、床面が浸水するような形だったのですが、この屋上テラスは一応そこも考えて、5メートル以上、5メートルよりちょっと高い床場に設定しておりますので、浸水はしないというような設計にしています。

ただ、ここは避難所ではないので、あくまでも屋上テラスということで、そういうような位置づけにしております。

次に受変電設備（キュービクル）が前回の設計だと1階の駐車場の一角に配置されていたのですが、それについても建物全体が軽くなったということで2階の屋上に配置することができました。

それによって駐車場スペースがさらに確保することができるということです。

続いて、4のその他ですが、陶芸室を駐車場に配置していたのですが、それについて今までの使用状況、現在の使用状況であったりとか、まちづくり協議会と協議をした結果、この敷地には設置しないということにしましたので、さらに駐車場が広く使えるような形になっております。

最後、建物の構造については当初、鉄筋コンクリート構造だったのですが、これについては、構造的、経済性が有利になると改めて比較検討して、最適な案を決定する予定です。

まだ、確定しておりません。

もしかしたら、鉄骨構造になるかもしれませんし、一部鉄骨、一部鉄筋コンクリートになるかもしれませんが、それは現在検討中というところです。

あと、資料3、このような外観でパースをつくってもらっておりますので、現時点ではこのような景観、イメージ図になる予定となっております。

説明は、以上です。

委員長：ありがとうございました。

当局の説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

発言の際は、挙手の上、委員長が指名した後に発言をお願いします。

千葉栄生委員。

千葉（栄）委員：お疲れさまです。

私からちょっと1点伺いたいします。

前回の説明後に、地元の説明、お話をするという説明があったと思われるのですが、その説明会の中で地元の方からどのようなお話があったのか、もし何かお話があったの

であればお聞かせください。

委員長：小野寺いきがづくり課長。

いきがづくり課長：主な意見、質疑といたしましては、まず1つ目としては、前回の設計よりもよくなったというような印象を持ったというような御意見もございました。

あと駐車場の台数ですとか、スケジュール的にいつ出来上がる予定なのかというような部分ですし、水害の際は避難する場所ではないという話だが、やはりいざというときのために2階の避難場所を考えていただきたいというような御意見がございました。

あとは、やはり水害の部分ということと、建物の安全性ですとかそういったものに対しての御意見があったところであります。

委員長：千葉栄生委員。

千葉（栄）委員：まさにそのとおりだと思います。

水害時は、今は避難所になれないというような施設だったのですけれども、これを機に、先ほど建設部長のほうからもあったのですけれども、本当に緊急的な避難もできる場所だということ踏まえて、やはり設計とか建物を造っていく必要があると思うのです。

それで、このイメージ図を見たときに、ソーラーパネルが載っている屋根部分、ここにも人が入れるようなスペースができるのかどうかということをお聞きしたいと思ったのですけれども、今の考えがどうなのかお伺いします。

委員長：阿部建設部長。

建設部長：ここのソーラーパネルのところには、人は多分、乗れないと思います。そういう想定はしておりません。

委員長：千葉栄生委員。

千葉（栄）委員：その屋根の高さが分からないからですけれども、その屋上テラスの高さと、このソーラーパネルが載っている一段下の屋根と言ったらいいのか、広場のところの高さというものはやっぱり違ってくるといふ捉え方でよろしいのでしょうか。

委員長：阿部建設部長。

建設部長：そうです。

ソーラーパネルより下のフロアは5メートルより低くなってしまいますので、ちょっと低いと思います。

今、想定されている浸水深は3メートルから5メートルなので、屋上テラスのところ

だけは5メートル以上は確保するというので高さを設定しているの、緊急避難時にはそこに上がってもらおうと。

やはり、あまりここは避難所だということは積極的に市としてはアナウンスしないほうがいいと、間違っって避難してくるのもよろしくないの、旧国道4号を過ぎれば、地形的に高くなっているの、そちらに避難したほうが絶対いいのは間違いないです。

ただ、万が一のために、ここに逃げてきた人が何人かは確保できるようなということまで配慮したということなので、二、三十人ぐらいは多分、避難できるようには設定しているはずですが、あくまでも屋外なので、そんなに長時間は難しいと思います。

委員長：千葉栄生委員。

千葉（栄）委員：せっかく建てていくのであれば、こう言ったらあれですけども、例えば、逃げ遅れそうな人がここに避難するとしたときに、体が不自由な方というのも想定されるわけですけども、車椅子を押す程度ではなくても、足の動きが少し悪いような人が、例えば緊急的に避難するとすれば、階段は上がっていかねばいけない状況になるわけですね。

そこも踏まえた避難ができるようにできないかという住民の方からの要望もあるので、どこまで可能なかちょっと分かりませんが、せっかく二、三十人避難できるような、一時的にでも避難できるような場所があるとすれば、その辺も踏まえて検討できればいいと思うのですが、いかがでしょうか。

委員長：小野寺まちづくり推進部長。

まちづくり推進部長：今、千葉栄生委員からお話があった分につきまして、あくまでもここは緊急避難ということは建設部長から先ほど説明したとおりであります。

そういうような要支援者的な方々については、やはり避難の初動から、どのようにしていくかというのが、別のところでの要支援というところでの、避難者の避難誘導ということで考えていくべきものと認識しているところであります。

委員長：千葉栄生委員。

千葉（栄）委員：せっかく、この備蓄庫も備えているわけで、これも2階のほうにあるというところで、やはりこの備蓄庫からの出し入れも踏まえながら考えてみれば、やっぱり活用しやすいような場所にする必要があるのかと。

やはり地域の協力もいただきながら、緊急的に避難するときには手助けをもらいながら、そこに行くというやり方も必要だということはそのとおりだと思いますので、ぜひこの備蓄庫と屋上テラスは有効に住民の方に活用できるようなところになればいいと思いますので、よろしくお願ひします。

委員長：岩淵委員。

岩淵委員：私からも何点かお願いします。

まず3番目の多目的ホールの云々というのがあるのですが、この多目的ホールというのは、まずもって何人収容できるホールになっているのでしょうか。

委員長：阿部建設部長。

建設部長：椅子だけであれば、150脚ぐらいは設置できるような想定になっております。

委員長：岩淵委員。

岩淵委員：その中で中里地域というのは、ある程度、人口がある、人がいるところで、150人が来る多目的ホールがあつて、再三、駐車場スペースを確保云々となっているのですが、それに対して駐車場というのは、結局、何台確保されているのですか。

委員長：阿部建設部長。

建設部長：資料1に記載のとおり36台です。

岩淵委員：36台となるとその150人の方がもし車で来られたときに、これは36台以外の方々は、どこに停めて、この多目的ホールに来るということを想定されているのでしょうか。

委員長：小野寺まちづくり推進部長。

まちづくり推進部長：全ての方が車で来るかどうかは分かりませんが、車で移動される方が多くなってきているというようなことだと思います。

ただ、ここにはそのほかに、周辺の公共的な施設の空き地もありますので、そういうところを使っていただく運用になるのではないかと考えております。

委員長：岩淵委員。

岩淵委員：一関市内の場合、図書館や文化会館の中でなかなか、ベリーノホテルもそうですけれども、駐車場の確保が難点で移動できないという場合もあるかと思しますので、せっかくこういった多目的ホールでこれだけの人数が確保されるのであれば、その辺の運営、運用をスムーズに行えるように丁寧に進めていただければと思いました。

それと、4のその他の先ほどの説明の中で、構造的な経済性が有利になるものを比較決定するということなのですが、これは説明したかもしれませんが、再度、いつ頃に決定して、経済性というのはどういったところを、スケジュールで考えられているのかお尋ねします。

委員長：阿部建設部長。

建設部長：スケジュール的には、構造というか、設計は9月中に完了させる予定となっております。

経済性というのは、鉄筋コンクリート造りとか鉄骨造り、あとはハイブリッドとか、それぞれプラス鉄筋のようなもので、それぞれ比較して、一番安いものであったりとか、経済性だけではなくて使い勝手だったり、耐震性だったりとか、そういうことを総合的に比較して最適な構造を決定するということです。

委員長：岩渕委員。

岩渕委員：では、次、資料3のイメージ図はすごくビジュアル的に分かりやすいと思うのですが、これ自体は明日、説明に入るとのことでしたけれども、実際にそういったものを目で見て確認できるものになっているのかどうか、これは絵だけなのか、それとも模型みたいなものまであるのか、どうなっているのでしょうか。

委員長：阿部建設部長。

建設部長：これは絵だけだと思います。

3Dで、どのような角度からも見るようなデータになっており、中にも入っていけるようになっていて、屋根を取ったりとか、そういうのはできると思いますけれども、模型まではちょっと作っていないで、あくまで絵で表示というかお見せすることになると思います。

委員長：岩渕委員。

岩渕委員：分かりました。

大分、市民の方には待たせていますので、こういったいろいろな前向きに思えるようなもので提供しながら、少し楽しみというか、わくわくできるものになったらいいと思って質疑しましたので、その辺、プレゼンテーションのときに配慮していただければと思います。

最後ですけれども、資料にないのですけれども、現在、仮設の会議室があるかと思うのですが、これらの撤去というのですか、もしくは継続して併用するとかもあるかと思うのですけれども、その辺の考え方とか、スケジュールというのはどうなっているのでしょうか。

委員長：小野寺まちづくり推進部長。

まちづくり推進部長：現在の考え方は、新しい施設が完成と同時に、そちらの仮設のほうは撤去するというようなスケジュールとしております。

委員長 : 岩渕委員。

岩渕委員 : 撤去した後の、そのスペース自体の活用の仕方とか、先ほど来、出ている駐車場があったほうが、それはいいのだらうと思うのですけれども、何かこう撤去した後の活用というのは考えているのでしょうか。

委員長 : 小野寺まちづくり推進部長。

まちづくり推進部長 : 現在、前は農地だったところをお借りして仮設としてつくっておりますので、原状復帰でお返しすることというようなことでお約束をしているものであります。

委員長 : そのほか、質疑のほうはありますか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 質疑がなければ以上をもちまして、中里市民センター修正設計についての調査を終わります。

まちづくり推進部長、建設部長をはじめ職員の皆さんにはお忙しいところ、御出席をいただきまして、ありがとうございました。

職員退席のため、暫時休憩します。

( 休憩 14 : 24～14 : 25 )

委員長 : 再開します。

次に、その他に入ります。

行政視察先への質問事項についてを協議します。

視察先への質問事項につきましては、1名から提出があり、正副委員長において調整の上、既に視察先へ送付してございます。

質問の内容は、お示ししている資料のとおりですが、視察先での質問の役割分担をしたいと思います。

暫時休憩をします。

( 休憩 14 : 25～14 : 29 )

委員長 : 再開します。

視察先での質問の役割分担につきましては、書記を担当する方以外が質問項目を務めて質問するように、あらかじめ準備をお願いしたいと思います。

そのとおりに進めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、さよう決定しました。  
そのほか、委員の皆さんから何かございませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長 : なければ、以上でその他を終わります。  
これをもちまして、本日の委員会を終了します。  
御苦労さまでした。

(午後 2 時30分 終了)